

生田緑地マネジメント会議ニュースレター

生田緑地マネジメント会議」の内容をお知らせします。

平成30年度第1回運営会議が開催されました。

平成30年5月24日(木)18:00~20:00 生田緑地の東口ビ
ターセンターにて本年度の第1回運営会議が開催されました。

はじめに生田緑地マネジメント会議倉本会長から挨拶が
あり、新治里山「わ」を広げる会の吉武さんからの高評価を
頂いた話と、会員の自己紹介からスタートしました。

議事概要

1.承認事項

- 日本緑化工学会生物多様性緑化研究会の入会について
- 平成30年度 活動計画書について

2.協議事項

- 平成29年度の活動の振り返りと平成30年度の取り組みにつ
いて
- 平成30年度の年間スケジュール案

3.報告事項

- 特定非営利活動法人かわさき自然調査団が、
第29回「みどりの愛護」功労者 国土交通大臣表彰を受賞
- 自然環境保全管理会議からの報告
- おもてなしプロジェクトからの報告
- 春のばら苑開苑の報告、及び、ばら苑現地案内の報告
- 「北口の谷」の土砂流出対策



会議の様子



新指定管理者 鈴木か
らの自己紹介

協議事項

平成29年度の活動の振り返りと 平成30年度の取り組みについて

昨年度までの会議において、マネジメント会議の役割
である「協働のプラットフォーム」を実現するものである
ことの確認と、生田緑地の自然を未来に引き継ぐために、
市と市民の協働による管理運営体制を推進している、と
いう姿を表現し、情報発信することについて具体的な取
組が進むことが良いことを確認しました。

「生田緑地マネジメント会議」の現在の姿を表現する方
法として、パンフレットを作成する提案につきましては、
第2回の運営会議以降にも継続協議となりました。

協議事項

平成30年度の年間スケジュール案について

年間のスケジュール感を事務局で作成したが、まだブ
ランクが多く、会議の円滑な運営の為に意見の交換が
ありました。

これらは、順次更新し会員へ知らせることとなりました。

また、みどりのサロンの開催日が決定されました。
7月12日(木)18:00から(内容は別途報告)



左より
磯部副会長、倉本会長、松岡副会長

報告事項

特定非営利活動法人かわさき自然調査団が、
第29回「みどりの愛護」功労者 国土交通大臣
表彰を受賞

報告事項

自然環境保全管理会議から

植生管理計画の策定や見直しを行っている状況、ホテル
の里のホテルに配慮した管理計画や、奥の池の水質保
全などの報告。ホテルの国の開国の概要説明。

報告事項

おもてなしプロジェクトから

出入口調査の進捗状況の報告。
6月に第2回の調査を行う。

報告事項

春のばら苑開苑及び、現地案内

ばら苑開苑(5月10日~27日まで)
5月23日現在50,821名であり、昨年を上回る入場者数。
本年は開苑60周年であり記念コンサートも行いました。

報告事項

「北口の谷」の土砂流出対策

昨年の10月の台風の影響での泥水・土砂の流出、3月の
大雨での水の流出の対策を、自然会議からの提案を受
けての応急対策・中長期対策を行っていくことの報告説
明が整備事務所よりありました。